

日 本 協 会 第 7 8 号
令和 7 年 7 月 1 0 日

正 会 員 各 位

(一 社)日 本 ホ テ ル 協 会
専 務 理 事 掛 江 浩 一 郎

『第 4 2 回 トップセミナー』開催のご案内

当協会では、来る 9 月 1 1 日(木)と 1 2 日(金)の二日間に亘り、役員、総支配人クラスを対象とした「第 4 2 回 トップセミナー」をホテル椿山荘東京にて開催いたします。

昨年に引き続き対面と配信、両方での開催となります。別紙のプログラム、募集要項をご一読の上、受講申込書よりお申込みください。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

第42回トップセミナー

会期：令和7年9月11日(木)～12日(金)

会場：ホテル椿山荘東京 ホテル棟4階「ヒッコリールーム」

プログラム

第1日 9 月 11 日 (木)	12:00	受付開始
	13:00	開会挨拶
	13:10 ～ 14:40	「郷土力を育み地域と共に成長する」 鶴雅ホールディングス(株) 代表取締役社長 大西 雅之 氏
	14:40～15:10 コーヒーブレイク	
	15:10 ～ 16:40	「あらゆる産業でのDX・AXを目指すOPTiMの取り組み ～他産業でのDX・AI取り組み事例などから考える ホテル業界のDX・AI活用～」 (株)オプティム 代表取締役社長 菅谷 俊二 氏
	16:40～16:50 休憩	
	16:50 ～ 18:20	「今問われる「企業の実力」 「リーダーシップと組織力をアップしよう！」」 元(株)タカラトミー社長、 現 アース製薬(株)、キューピー(株)、パナソニック(株) 社外取締役、(株)サンリオ顧問 ハロルド・ジョージ・メイ 氏
18:30～20:00 懇親夕食会(立食)ホテル棟4階「ギンコウルーム」		

第2日 9 月 12 日 (金)	10:00 ～ 11:30	「人材採用と定着の鍵～ EVP発想で考えるエンプロイヤーブランディング」 ランスタッド(株) 人事本部タレント部長 西野 雄介 氏
	11:30～12:20 昼食 ホテル棟4階「ギンコウルーム」	
	12:20 ～ 13:50	「世界水準のオールシーズンマウンテンリゾートを目指して ～隠れた資産の発見と磨き上げを通じた地域活性化～」 (株)ズクトチエ 共同代表 代表取締役 和田 寛 氏
	13:50～14:00 コーヒーブレイク	
	14:00 ～ 15:30	「新しい価値の創出について(仮)」 石黒猛事務所 代表 石黒 猛 氏

注)上記の講師・演題等スケジュールは都合により変更される場合もありますので、予めご了承ください。

第42回トップセミナー講師プロフィール

大西 雅之（おおにし まさゆき）氏

北海道釧路市出身。東京大学経済学部経済学科を卒業。

1979年に三井信託銀行に入行し、1981年には（株）阿寒グランドホテルに入社。

1989年には同社の代表取締役社長に就任し、以来、道東の自然や歴史、文化を「郷土力」として捉え、「地域と共に成長する」ことを企業理念として掲げている。

現在、14の所有直営方式の宿泊施設を経営、ホテル山浦、鶴雅リゾート、鶴雅観光開発の各社を統合、2016年には鶴雅ホールディングス（株）を設立し、代表取締役社長に就任した。

（一社）日本旅館協会会長（2022～2023）を務める傍ら、地域観光振興への協力としてNPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構の会長を務め、政府のアイヌ政策推進会議の委員としても活動。

また、北海道経済連合会の副会長として地域経済の発展に貢献。

「郷土力・地域と共に成長する」という考え方が評価され、「観光カリスマ百選」に選出され、ほかにも「北海道運輸局長」、「観光庁長官」および「国土交通大臣」から表彰を受けている。

お客様の満足度や宿泊の楽しみ方を追求する中で、ワインの魅力を深く感じるようになり、2005年には日本ソムリエ協会より名誉ソムリエの称号を授与された。

菅谷 俊二（すがや しゅんじ）氏

1976年兵庫県神戸市生まれ。

2000年6月佐賀大学在学中にオプティムを創業。同社代表取締役に就任。

「ネットを空気に変える」というコンセプトを掲げ、同コンセプトに基づいたモバイルデバイスマネジメントサービス（MDM）は日本国内において14年連続シェアNo.1。個人でも情報通信分野の日本人特許資産規模ランキング（1993-2020）で1位を獲得。

2014年10月に東証マザーズへ上場、2015年10月には東証一部へ市場変更を行う（2022年4月よりプライム市場に移行）。2015年には佐賀大学、佐賀県とIT農業3者連携協定を締結し、スマート農業分野に取り組む。以後「〇〇×IT」戦略にて様々な業界でAI・IoTの技術を駆使し、より効率的・生産的な産業の発展を目指す取り組みを推進している。

ハロルド・ジョージ・メイ氏

1963年オランダ生まれのオランダ人。ニューヨーク大学修士課程修了。

ハイネケン・ジャパン（株）、日本リーバ（株）（現ユニリーバ・ジャパン（株））、サンスター（株）、日本コカ・コーラ（株）副社長を経て、2015年に（株）タカラトミー代表取締役社長となり、赤字経営から大幅黒字回復を成し遂げ、過去最高売上げ・最高利益を達成。

2018年に新日本プロレスリング（株）代表取締役社長兼CEOに就任。海外進出に尽力し、過去最高売上げ・最高利益を出す。2020年10月退任。

これまでの経営手腕が話題となり、マスメディアに多数出演。

NHK「おはよう日本」「ザ・ヒューマン」「サラメシ」、テレビ東京「ガイアの夜明け」、CNN特集、

TBS「Nスタ」コメンテーター、「がっちりマンデー」、活字媒体では「日本経済新聞」「東京新聞」連載、「日経トレンディ」「東洋経済」「PRESIDENT」「経済界」「中央公論」「週刊新潮」など。

第45回経済界大賞（2019）ではグローバル賞に輝くなど、経済界からの注目度も高い。

西野 雄介（にしの ゆうすけ）氏

人材会社の日本法人を経て、2010 年～シンガポールへ移住。

エンワールドのシンガポール法人にてグローバルカンパニーのアジア太平洋州地域の経営人材のヘッドハンティング、及び、同事業の経営を経験。その後、帰国し、経済メディアニューズピックスなどを運営するユーザベース社にて日本・アジア地域の人事・採用の責任者等を経験。

2021 年、人材サービス業として世界最大（Staffing Industry Analysts 2023、人材サービス企業売上ランキングより）のランスタッドに入社。

「D&I アワード 2024」最高評価のベストワークプレイスに 3 年連続認定など、ランスタッドの日本におけるエンプロイヤーブランディングの向上に寄与。

オランダ大使館と連携し人材を取り巻く社会課題について考えるオランダ企業のラウンドテーブルを企画推進しているほか、Forbes JAPAN のオフィシャルコラムニストとしてキャリアや組織についても発信するなど多方面で活躍。

在日オランダ商工会議所副会頭。

和田 寛（わだ ゆたか）氏

1976 年生まれ。東京大学法学部卒業。Duke 大学 MBA（2006 年）。

農林水産省、バイン・アンド・カンパニーを経て、2014 年に白馬で働き始める。

2023 年 10 月まで（株）岩岳リゾート代表取締役社長。同年 12 月より現職。2018 年より（株）スノーピーク白馬取締役を兼務（現職）。

白馬岩岳マウンテンリゾートの経営者として「世界水準のオールシーズン・マウンテンリゾート」を目指した改革に取り組む。革新的なアイデアを次々投入した結果、グリーンシーズンの来場者数がウィンターシーズンを大きく超える実績を残し、大幅改善した収益を元手にゴンドラリフトの更新にも着手。

首相官邸「観光戦略実行推進会議」有識者、国土交通省「スノーリゾートの投資環境整備に関する検討会」検討委員、長野県観光機構外部アドバイザーなども務め、官民双方の観点からスノーリゾートを中心とした観光業再生に携わる。

著書「スキー場は夏に儲ける！誰も気づいていない逆転ヒットの法則」（東洋経済新報社）

石黒 猛（いしぐろ たけし）氏

1969 年山梨県生まれ。育英工業高等専門学校卒業後、1995 年にロンドン、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート工業デザイン科修了。

1996 年に米 IDEO 社入社サンフランシスコ事務所に勤務し広くプロダクトデザイン、戦略にたずさわる。

1998 年「Rice Salt&Pepper」、2007 年に加湿器「Chimney」がニューヨーク近代美術館永久保存に決まる。

1995 年米 ID 誌世界で注目されるクリエイター40 人に選出される。

1999 年同社東京に転勤し 2001 年退社。

2002 年から個人で活動を開始。プロダクト、アート、舞台演出など多岐に活動中。

2009 年に JAXA と共同開発した国際宇宙ステーション用の折りたたみ式撮影用背景は只今地球を飛び出して宇宙ステーション「きぼう」にて運用中。

コンサルティングを通したイノベーション支援、プロダクト、アート、舞台演出など多岐に活動中。

第42回トップセミナー 開催要項

- (1) 受講対象 ホテルの役員及び総支配人、副総支配人クラス
- (2) 定 員 50名〔先着順〕
- (3) 会 場 ホテル椿山荘東京 ホテル棟4階「ヒッコリールーム」
〒112-8680 文京区関口2-10-8
TEL: 03-3943-1111 FAX: 03-3943-2300
- (4) 開 催 日 令和7年9月11日(木)～12日(金)
- (5) 受 講 料 対 面 会員ホテルー10,000円 会員外ー20,000円
配 信 会員ホテルー5,000円 会員外ー10,000円
(配信をお申込みの方にはセミナー前日までにメールで「招待URL」をお送りいたします)
- (6) オプション(対面の場合)
会場ホテルでの宿泊(1泊朝食付。先着10室)、懇親夕食会及び昼食はオプションですが、懇親夕食会は原則としてご参加をお願いいたします。
各費用は別紙受講申込書に記載の通りです(料金にはサービス料、消費税が含まれています)。
- (7) 申 込 み 受講申込書をFAXまたはメール(jha@j-hotel.org)にてお送りください。
(FAXの場合、通信回線上の支障等により着信しない場合もありますので、送信後、着信のご確認をしていただければ幸いです)
後日、「受講票」および「請求書」をご担当者宛てにお送りいたします。
*費用は下記の当協会口座まで、9月4日(木)までにお振り込みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます(万が一遅れる場合はご連絡ください)。
〈口座名〉 みずほ銀行 銀座支店 当座 0107920
口座名 一般社団法人日本ホテル協会
シャ)ニホンホテルキョウカイ
*大変恐縮ではございますが、振込手数料は貴ホテルにてご負担いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
- (8) 締 切 日 8月28日(木)必着
締切日前でも定員に達し次第募集を締め切ります。
- (9) 取 り 消 し 原則として払い戻しはいたしません。

(一社)日本ホテル協会 TEL:03-3279-2706 FAX:03-3274-5375

担当: 山口、小林

第42回トップセミナー受講申込書

ホテル名

TEL

ご担当者氏名

役職

E-Mail

対 面

受講者氏名	役職名	年齢	性別	受講料	9月11日(木)		12日(金)	備考
					ご希望の欄に○をご記入ください。			
					懇親夕食会	宿泊(朝食付) 全室禁煙	昼食	
					¥17,000	¥48,600	¥5,000	
(フリガナ)				会員-¥10,000 会員外-¥20,000				
(フリガナ)				会員-¥10,000 会員外-¥20,000				

配 信

受講者氏名	役職名	年齢	性別	受講料	E-Mail
(フリガナ)				会員-¥5,000 会員外-¥10,000	
(フリガナ)				会員-¥5,000 会員外-¥10,000	

参加費請求書をお送りいたしますので、宛名・送付先につきまして下記にもご記入ください。

参加費請求書 宛名:

送付先メールアドレス:

参加費としてお支払いいただく金額は、お申込みいただいた宿泊、食事費用と受講料の合計となります(金額にはサービス料、税が含まれています)。費用は下記の当協会口座まで、9月4日(木)までにお振り込みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます(万が一遅れる場合はご連絡ください)。

〈口座〉 みずほ銀行 銀座支店 当座 0107920

口座名 一般社団法人日本ホテル協会

シャ)ニホンホテルキョウカイ

◎お申込みは8月28日(木)必着でFAXまたはメール(jha@j-hotel.org)によりお願いいたします。

(一社)日本ホテル協会事務局 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 TEL 03-3279-2706 担当) 山口、小林